

# CA伝染病モデル

(Cellular Automaton Epidemic Model)  
モデリングとシミュレーション

2016年度

工学系研究科 只木進一

# 伝染病は接触過程で広がる

- ➡ 病気の伝染の過程：接触過程
  - ➡ 直接的接触
  - ➡ 間接的接触：虫、咳、食器
- ➡ 病気に罹った個体に近づかないのが最大の防御方法
- ➡ 病気の広がりとは個体の空間依存
- ➡ どうやって空間依存を取り入れるか？

# セルオートマトンによるモデル化

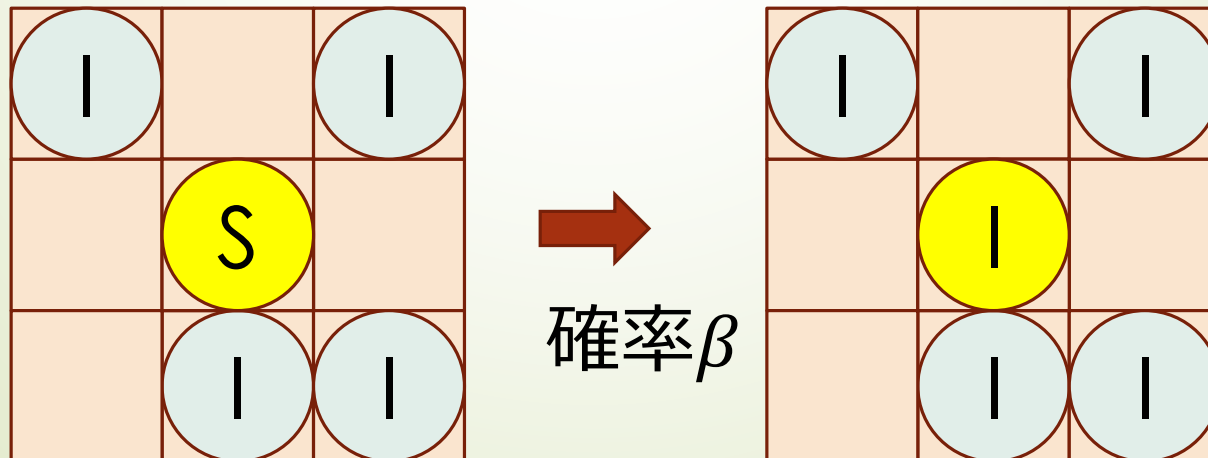
- 空間をセルに分割する
  - 今回は2次元のマス目に分割
- 一つのセルには一つの個体しか入ることとはできない
  - 個体の居ないセルもある

- ➡ 個体の状態は3種類
  - ➡ S : Susceptible : 病気に罹る可能性あり
  - ➡ I : Infected : 病気に罹っている、他の個体にうつす可能性あり
  - ➡ R : Recovered : 病気が治った
- ➡ 総個体数は一定
  - ➡ セルの総数より少ない

$$N(t) = S(t) + I(t) + R(t) = \text{const.}$$

# 病気が伝染する過程

- ➡ 状態Sの個体が居るセルに、状態Iの個体が居るセルが一つでも隣接している場合
  - ➡ 状態Sの個体の状態が確率 $\beta$ で状態Iに



# 病気が治る過程

- 状態Iの個体は、隣接するセルの個体の状態とは無関係に、確率 $\gamma$ で治癒する

# シミュレーション中で「確率 $\alpha$ で〇〇する」

```
double r; //[0,1)の乱数
if ( r <  $\alpha$  ) {〇〇}
else {××}
```

- ▶ 同じことを  $N \gg 1$  回繰り返す
  - ▶  $N\alpha$  回程度は〇〇が実行される
  - ▶  $N(1 - \alpha)$  回程度は××が実行される

System size:  $64 \times 64$

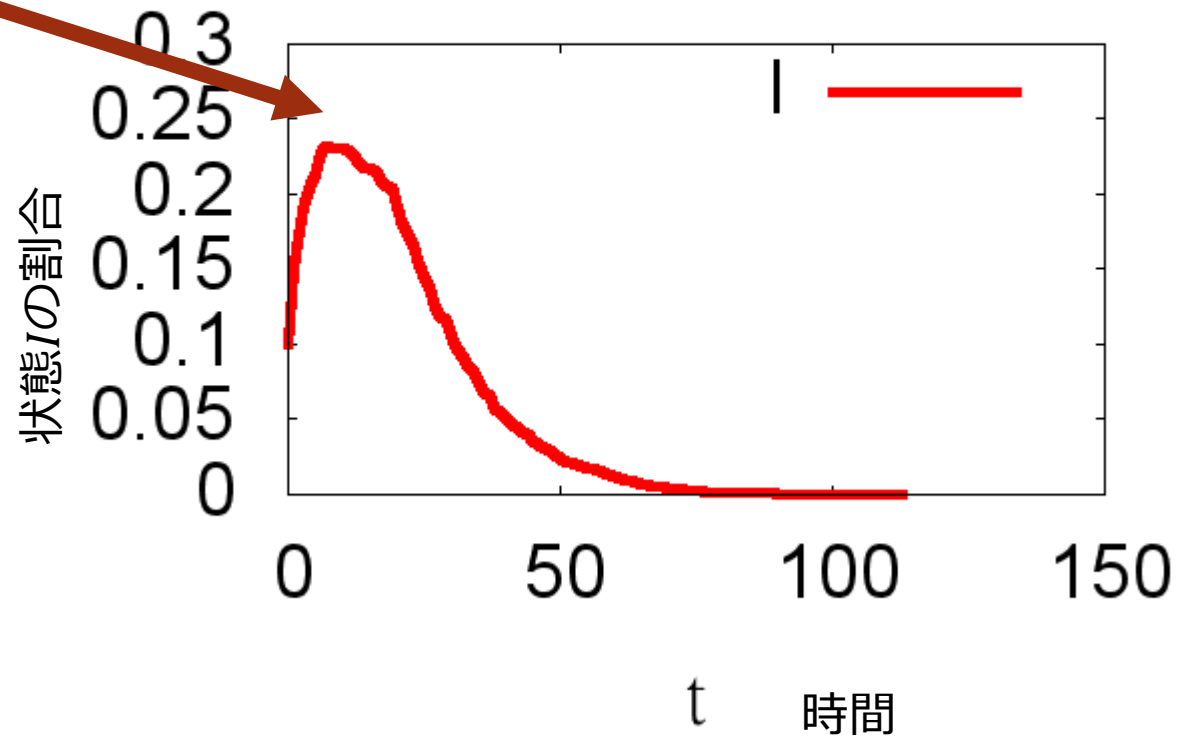
$N = 3276$ ,  $\rho = 2867 / (64 \times 64) \simeq 0.70$

$I_0 = 409$

$\beta = 0.1$ ,  $\gamma = 0.1$

一旦増加している

Epidemic Model



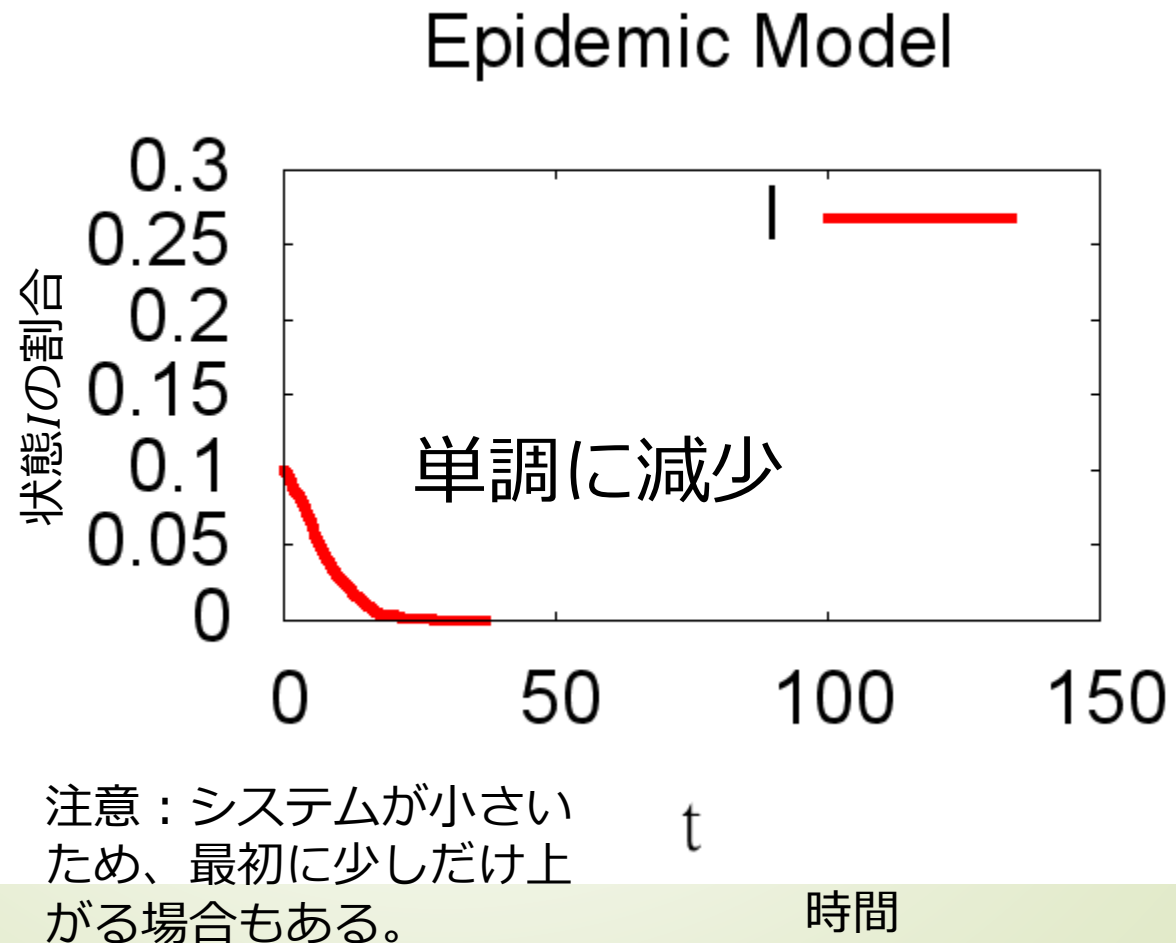


System size:  $64 \times 64$

$N = 3276$ ,  $\rho = 2867 / (64 \times 64) \approx 0.70$

$I_0 = 409$

$\beta = 0.1$ ,  $\gamma = 0.3$



- ▶ 二つの可能性
  - ▶ 病気が侵入する
    - ▶ 状態 $I$ の個体数が一旦増加する
  - ▶ 病気は侵入できない
    - ▶ 状態 $I$ の個体数は単調に減少する
  
- ▶ もっと理論的に理解するには？

# 平均場(mean field)

- 位置に依存したモデルを理論的に調べることは難しい
- 位置の依存性をなくすために、
  - 注目している場所の周囲を平均で置き換える
  - 位置に依存しないモデル

- $S(t)$  : 一つのサイトに状態 $S$ の個体が居る確率
- $I(t)$  : 一つのサイトに状態 $I$ の個体が居る確率
- $R(t)$  : 一つのサイトに状態 $R$ の個体が居る確率

$$S(t) + I(t) + R(t) = \text{const.}$$

- ➡  $S(t)$ の時間変化：状態 $I$ への変化分だけ減少する
- ➡  $I(t)$ の時間変化：状態 $S$ からの増分と状態 $R$ への変化への減少分
- ➡  $R(t)$ の時間変化：状態 $I$ からの増分

$$S(t+1) = S(t) - \beta q(t) S(t)$$

$$I(t+1) = I(t) + \beta q(t) S(t) - \gamma I(t)$$

$$R(t+1) = R(t) + \gamma I(t)$$

- ▶  $q(t)$ : 一つのサイトの周囲に一つでも状態  $I$  の個体が居る確率
- ▶  $z$ : 一つのサイトの周囲に存在するサイトの数。二次元正方格子ならば4

$$q(t) = 1 - (1 - I(t))^z$$

# 病気の初期侵入 線形近似で調べる

$$I(0) \ll 1$$

$$q(0) = 1 - (1 - I(0))^z = zI(0) + O(I(0)^2)$$

$$S(1) = S(0) - \beta z I(0) S(0) + O(I(0)^2)$$

$$I(1) = I(0) + \beta z I(0) S(0) - \gamma I(0) + O(I(0)^2)$$

$$R(1) = R(0) + \gamma I(0)$$

- ▶  $\beta z S(0) - \gamma > 0$ の場合は、いったん  $I(t)$ は増大、つまり病気は侵入し、感染者数が増える
- ▶  $\beta z S(0) - \gamma < 0$ の場合は、病気は侵入できず、感染者数は短調に減る
- ▶  $\gamma$ の閾値
  - ▶  $S(0) = 0.7, z = 4, \beta = 0.1$ の場合  $\gamma = 0.28$